

## (集落間の結び付きを強める)

### とよおかむら ちちゅう 長野県豊丘村戸中

#### 【取組内容】

- 戸中集落自治会（総戸数5戸）では、集落を守るために住民の手により道路や水路を共同で管理整備するなど、自分たちで出来ることは自ら行い、対応できないことは村役場に要請。
- 豊丘村では、村への定住支援の取組として、空き家情報活用制度や空き家改修費の助成、新規就農者支援事業などを実施。地域住民と行政とが一丸となり課題解決に取り組んでいる。
- 2003年に20代夫婦（当時子供1人、現在子供4人）が役場の親身な対応により村内への移住を決意。戸中集落の空き家を改修して移住し、自然食レストラン（ランチのみ）、出張イベント（味噌造り）、ラフティングインスストラクターなどにより生計を立てている。



戸中集落の道路



集落内の空き家  
(地方農政局調査資料より)

### っしかただ 三重県津市片田地区 ＜片田地区獣害対策協議会＞

#### 【取組内容】

- 約10年前から深刻化してきた鳥獣被害（サル、イノシシ等）を軽減するため、自治会、猟友会、駐在所、等で構成する広域的な「片田地区獣害対策協議会」を設立。
- 各地域で座談会を開催して合意形成をはかり、被害防止に向けた協力体制を整備し、地域ぐるみで取り組みを実施。
- さらに、「獣害対策5ヶ条」を策定して住民に対策を周知するとともに、捕獲したサルに発信器を付けて群れの動きを監視したり、イノシシ等への対応に電気柵を設置するなど、被害の軽減に寄与。

#### 【獣害対策5ヶ条】

1. 集落内の収穫残や不要果樹などの「エサ場」をなくす
2. 耕作放棄地や藪など獣の隠れ場所をなくす
3. 囲える畑は、ネットや柵で出来る限り囲う
4. 人里は怖いと覚えさせるため、獣を見たら集落の誰もが追い払い
5. 加害している「犯人」の獣を適切に捕獲する



座談会において合意形成を図る  
(地方農政局調査資料より)



地域住民による夜間のサル追い払い